射水市教育委員会6月定例会会議録

開会日時 令和 4 年 6 月 2 7 日 (月) 開会 午後 3 時 3 0 分 閉会 午後 5 時 5 5 分

会議場所 市役所 4 階 会議室 4 0 1

出席委員

金谷教育長、眞岸委員、宮原委員、野上委員、村上委員

会議事件説明員

久々江事務局長、塩谷事務局次長(生涯学習・スポーツ課長)、星野学校教育課長、 寺島教育センター所長、北村スポーツ施設整備班長、小谷内学校教育課副主幹、安元 学校教育課長補佐、田中生涯学習・スポーツ課長補佐、鳥本生涯学習・スポーツ課長 補佐、石黒生涯学習・スポーツ課生涯学習係長、高井学校教育課総務企画係長

傍聴人数 なし

会議の要旨

午後3時30分、教育長が開会を宣した。

- 1 会議録の承認 承認された。
- 2 事務局報告
- (1) 令和4年6月議会開催状況について 教育委員会事務局長が、資料1に基づき説明した。
- (2)第3次射水市総合計画の策定状況について 教育委員会事務局長が、資料2に基づき説明した。
- 3 協議事項
- (1)教育に関する事務の点検・評価報告書(案)について 教育委員会事務局次長(生涯学習・スポーツ課長)及び学校教育課長が、資料3 に基づき説明した。
- 4 各課等の連絡事項及び報告事項
- (1) 令和5年度射水市重点事業について 学校教育課長及びスポーツ施設整備班長が、資料4に基づき説明した。
- (2) 令和4年度射水市教育行政要覧について 学校教育課長が、資料5に基づき説明した。
- (3)第3回学校部活動在り方検討会 会議概要について 学校教育課長が、資料6に基づき説明した。
- (4) 令和4年度学校医の委嘱について 学校教育課長が、資料7に基づき説明した。
- (5)射水市マイスター教員事業[令和4年度]について 教育センター所長が、資料8に基づき説明した。

- (6)学び高め合う集団づくり推進事業(4年次)について 教育センター所長が、資料9に基づき説明した。
- (7) 令和4年度教育講演会実施要項について 教育センター所長が、資料10に基づき説明した。
- (8)教育委員会行事予定学校教育課総務企画係長が、資料11に基づき説明した。

5 その他

(1)次回教育委員会の開催日時について 7月定例会 8月3日(水)午後2時00分から 市庁舎401会議室

6 議事

- (1)教育に関する事務の点検・評価報告書(案)について
 - [委 員] 外国語教育の充実について(P29)

小学校でも外国語教育は充実しており、500文字の英単語を習うが、中学校でのテストでは、単語を書ける生徒が少ないように思う。小学校で単語を書き慣れていない。小・中学校の連携が課題であると思う。

[事務局] 小学校の外国語学習では、話すこと、聞くことが重点である。英語科の教員 の意見も聞きながら対応していきたい。

[委 員] 食育教育の推進(P39)

LINE を活用した「あったか家族応援!」割引クーポンの現在の登録者数は。

[事務局] 令和4年3月では、8,058人である。

- [委員] 多くの方が登録されている。登録者数も増えており、具体的に数値を記載してはどうか。
- [委員] 毎月25日のLINEを活用した「あったか家族応援!」割引クーポンの画像は、あったかい気持ちになる。とても良いことである。

[委 員] 学校図書館の充実(P8)

3 9ページの年間 1 人当たりの学校図書館での貸出冊数が昨年度と比較し増加しており、良い傾向である。コロナ禍の中、児童生徒が密集しないよう、学年別等の取組で、図書室の利用機会は減っているが、教員や学校図書館司書が工夫、努力されている結果であると思う。

[委 員] 体力の向上(P14)

コロナ禍で、体力の低下が言われているが、子ども達の体力が心配である。 研修会において、専門性をもった先生に関わっていただいているが、教員が学 び、各自の指導力をあげていく必要がある。これまであった、県や全国の中央 研修は実施されているのか。

- [事務局] 令和2年度・3年度は、コロナの影響により中止であった。令和4年度の状況については確認したい。
- [委 員] 教員が苦手な競技などは、ビデオを作成し授業で活用していた。動画を活用 した教員の指導技術の向上について検討していただければと思う。
- [委員] 射水市小学校連合運動会は無くなったが、運動会に向けて練習を実施しており、体力の向上に役立っていたと思う。影響が心配される。

[委 員] 家庭教育の支援拡充(P38)

「子育て井戸端会議」がコロナの影響により中止となったが、開催方法を工

夫していくとある。特に、一人目の子どもが入学する場合には、先輩の親やアドバイザーに相談できる機会があることは大変良いことである。どのように開催されていくのか。

[委員] その他意見

また、子ども達の視力の低下が著しいとの報道がされていた。ゲームの影響 もあるが、1人1台端末の影響なのか。

[教育長] 文部科学省では1人1台端末の授業による影響ではないと言っている。

[委 員] コロナにより学級閉鎖となり、オンラインの授業を実施されているが、親と すれば、もう少し長い時間をしていただきたい。

[教育長] 現在、基本的には1日3時限程度のオンライン授業としている。全ての時間 をオンラインとすれば、子ども達の疲労感が大きい。

「委員 1 地域の学習活動の促進(P43)

44ページの生涯学習講座の年間延べ受講者数の指標では、コロナ禍でも増加している。コミュニティセンターといった身近な場所に、学びの拠点があることは大変良いことである。コミュニティセンター職員の「つなぐ会」において、各センターの事例を持ち寄り、高齢者の方々だけでなく、30歳から40歳代の方にも利用していただけるような機会をお願いしたい。

[委 員] ICT機器の効果的な活用(P28)

タブレットの持ち帰りの状況、保護者の反応はどうか。

[事務局] 各校に確認する。

[委員] その他意見

コロナ禍により、教育委員が学校訪問を行う機会が無くなっている。 また、マイスター教員の授業についても以前は案内があった。 小教研の研修指定校の案内も含めてお願いしたい。

[教育長] 学校訪問研修の折に、教育委員の皆様に学校を見ていただければと思う。 学校訪問研修の日程を踏まえ、委員が参加できる日を確認・調整したい。 また、マイスター教員の授業についても案内をしたい。

委員全員で学校訪問をする、または、個別に対応する等、学校を見ていただければと考えている。

[委員] 学校の適正配置(P37)

児童数の減少に危機感を感じている。市長部局と連携・地域の現状に応じた対策を取りつつ、学校の在り方について話をされた方が、混乱が少ないと感じる。

[事務局] 教育委員会では、望ましい子ども達の実現を最優先に考えているが、学校の 在り方は、まちづくりや子育て支援等、市長部局との連携が必要である。

(2) 学び高め合う集団づくり推進事業について

[委 員] WEBQ-U調査は結果が早く、集計ができ次第、気になる子どもの面談、 学年での共有が図ることが可能。学校では、個々の子ども達の相談ではなく、 対応を取られた上で、学校全体での関わり方等の研修について話をされており、 相当のレベルアップが図られていると感じている。

午後5時55分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。